

My Town Topics

地域の行事や身近な話題、耳よりな情報をお待ちしています。

緊急時の対処能力の向上図る

熊本県の高遊原分屯地に所属する陸上自衛隊第8飛行隊は10月16日、鷹巣運動場でヘリコプターの離着陸訓練を実施しました。この日は、同隊のヘリコプター4機が国分駐屯地を離陸。川内駐屯地を経由して、鷹巣運動場に着陸し、さつま町方面へ向けて離陸する訓練が行われました。この訓練は緊急時などにおける対処能力の向上を図るものです。



↑自衛隊員が警戒する中、着陸する小型ヘリコプター

↓長島町役場ロビーに飾られた鉢植えと出品者



鉢植えが来庁者の心を和ませる

10月15日・16日の2日間、長島町文化協会主催による「オモトと山野草展」が長島町役場で開催されました。会場の役場ロビーには、山野草部会（竹島憲一部長）の会員が丹精込めて育てたオモトやノキシノブ、ツワブキ、ヒトツバ、コタニワタリなどの鉢植えがところ狭しと並べられ、役場を訪れた人たちの心を和ませていました。

鉄の不思議さと可能性伝える

日本鉄鋼連盟と学研は10月24日、川床小学校で科学実験キャラバン「鉄の不思議教室」を開き、同小と田尻小の児童約120人が参加しました。

近代製鉄発祥150周年記念事業として全国5カ所で行われるキャラバンで、授業は実験や映像などを通してクイズ形式で進められ、参加者は鉄の重さを身近に感じ、性質を学ぶことができます。

この日はスチールウールを燃やすと酸素とくっつき重くなる実験や、乾電池63個の電気をカッターの刃に通すと、放電で刃が溶けて穴が開くことなどを証明。児童たちは興味深く見入り、鉄への関心を高めていました。

田尻小6年の田ノ上大地君は「鉄を磁石にする実験がおもしろかった。科学好きになった」と授業を楽しんだ様子でした。



↑乾電池で強力な電磁石ができることを綱引きで試す

←釘と磁石を使ってモーターの原理を確認する児童